

決 算 審 査 特 別 委 員 会

平成 17 年 11 月 18 日（金曜日）

付議事件

《付託議案》

- 議案第 1 号 平成 17 年度旭市一般会計決算の認定について
- 議案第 2 号 平成 17 年度旭市国民健康保険事業特別会計決算の認定について
- 議案第 3 号 平成 17 年度旭市老人保健特別会計決算の認定について
- 議案第 4 号 平成 17 年度旭市下水道事業特別会計決算の認定について
- 議案第 5 号 平成 17 年度旭市農業集落排水事業特別会計決算の認定について
- 議案第 6 号 平成 17 年度旭市介護保険事業特別会計決算の認定について
- 議案第 7 号 平成 17 年度旭市水道事業会計決算の認定について
- 議案第 8 号 平成 17 年度海上町一般会計決算の認定について
- 議案第 9 号 平成 17 年度海上町国民健康保険特別会計決算の認定について
- 議案第 10 号 平成 17 年度海上町老人保健特別会計決算の認定について
- 議案第 11 号 平成 17 年度海上町介護保険特別会計決算の認定について
- 議案第 12 号 平成 17 年度海上町水道事業会計決算の認定について
- 議案第 13 号 平成 17 年度飯岡町一般会計決算の認定について
- 議案第 14 号 平成 17 年度飯岡町国民健康保険事業特別会計決算の認定について
- 議案第 15 号 平成 17 年度飯岡町老人保健特別会計決算の認定について
- 議案第 16 号 平成 17 年度飯岡町介護保険事業特別会計決算の認定について
- 議案第 17 号 平成 17 年度飯岡町国民宿舎事業会計決算の認定について
- 議案第 18 号 平成 17 年度飯岡町水道事業会計決算の認定について
- 議案第 19 号 平成 17 年度干潟町一般会計決算の認定について
- 議案第 20 号 平成 17 年度干潟町国民健康保険特別会計決算の認定について
- 議案第 21 号 平成 17 年度干潟町老人保健特別会計決算の認定について
- 議案第 22 号 平成 17 年度干潟町介護保険特別会計決算の認定について
- 議案第 23 号 平成 17 年度干潟町水道事業会計決算の認定について
- 議案第 24 号 平成 17 年度旭中央病院事業会計決算の認定について
- 議案第 25 号 平成 17 年度養護老人ホーム東総園事業会計決算の認定について

- 議案第26号 平成17年度特別養護老人ホーム東総園事業会計決算の認定について
- 議案第27号 平成17年度ケアハウス東総園事業会計決算の認定について
- 議案第28号 平成17年度東総塵芥処理組合一般会計決算の認定について
- 議案第29号 平成17年度旭市外三町消防組合一般会計決算の認定について
- 議案第30号 平成17年度飯岡町・海上町学校給食組合一般会計決算の認定について

出席委員（55名）

委員長	金 杉 佐久治	副委員長	菱 木 勘兵エ
委員	林 一 哉	委員	伊 藤 鐵
委員	松 木 源太郎	委員	阿 部 一 成
委員	伊 藤 清 昌	委員	羽 田 清太郎
委員	鈴 木 正 道	委員	木 内 茂
委員	蔵佐原 滋 之	委員	高 橋 敬
委員	在 田 榮 治	委員	江波戸 邦 夫
委員	高 橋 利 彦	委員	向 後 和 夫
委員	久須美 佐 内	委員	佐 藤 文 雄
委員	島 田 壽 雄	委員	成 毛 秀 夫
委員	岩 崎 好 治	委員	石 毛 忠 雄
委員	向 後 保 夫	委員	大 柴 博
委員	木 内 兵 衛	委員	加 瀬 義 夫
委員	藤 田 昌 功	委員	菅 谷 源兵衛
委員	林 一 雄	委員	明 智 忠 直
委員	林 俊 介	委員	齊 藤 勝 昭
委員	平 野 浩	委員	日 下 昭 治
委員	大久保 源 一	委員	佐久間 茂 樹
委員	伊知地 直	委員	浪 川 光 平
委員	佐 藤 芳 民	委員	柴 田 徹 也
委員	佐 藤 章 吾	委員	内 田 芳 助
委員	滑 川 公 英	委員	鶴 谷 富士男
委員	長谷川 喜代司	委員	高 木 寛

委 員 高 野 宇一郎
委 員 向 後 悦 世
委 員 林 七 巳
委 員 伊 藤 房 代
委 員 角 崎 浩 一

委 員 景 山 岩三郎
委 員 山 田 芳 邦
委 員 越 川 芳 男
委 員 日 向 一 晴

欠席委員（５名）

委 員 嶋 田 正 治
委 員 小 倉 輝 行
委 員 石 毛 昭 夫

委 員 相 澤 多喜壽
委 員 宮 内 真 二

委員外出席者（３名）

議 長 林 正一郎
議 員 木 内 欽 市

副 議 長 嶋 田 茂 樹

説明のため出席した者（５名）

助 役 重 田 雅 行
新 市 行 政 長 加 瀬 博 夫
推 進 室 林 清 明
総 務 課 主 幹

総 務 課 長 増 田 雅 男
財 政 課 長 高 埜 英 俊

事務局職員出席者

事 務 局 長 来 栖 昭 一
主 査 穴 澤 昭 和
主 任 主 事 飯 笹 浩 一

事 務 局 次 長 堀 江 通 洋
主 任 主 事 石 毛 勝 子

開会 午前10時 0分

○委員長（金杉佐久治） おはようございます。

本日はお忙しいところ、皆様方には大変ご苦労さまでございます。

ただいまの出席委員は55名、委員会は成立いたしました。

それでは、ただいまより決算審査特別委員会を開会いたします。

本日、林議長と嶋田副議長に出席をいただいておりますので、代表して林議長にごあいさつをお願いします。議長、よろしくお願いします。

○議長（林 正一郎） おはようございます。

本日は決算審査特別委員会ということで、委員の皆様方におかれましては、お忙しいところ、大変ご苦労さまでございます。

去る11月9日に開催されました決算審査特別委員会において、旧市町、旧組合ごとに8つの分科会が設置されました。11月14日から16日までの間にわたり各分科会が開催されまして、決算の審査が行われてきたところでございます。

本日は各分科会における決算の審査経過と結果について、各分科会長よりご報告があるようでございます。

合併前の旧市町、旧組合の最後の決算審査でございますので、どうぞよろしくご審議のほどお願い申し上げまして、簡単でございますが私のごあいさつに代えさせていただきます。ありがとうございました。

○委員長（金杉佐久治） ありがとうございました。

続きまして、執行を代表して重田助役よりごあいさつをお願いします。

○助役（重田雅行） 皆さん、おはようございます。きょうはご苦労さまでございます。

今、議長からもお話ありましたように、議案の第1号から30号までということで、旧1市3町、組合等の各会計の平成17年4月から6月までの3か月の決算の認定につきまして、8つの分科会に分かれていただいて3日間にわたりご審議いただきました。ありがとうございました。

きょうはその取りまとめの全体の審議ということで、ご審議のほどひとつよろしくお願い申し上げます。

簡単ですけど、あいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

○委員長（金杉佐久治）　ありがとうございました。

本日、木内欽市議員より本委員会を傍聴したい旨の申し出があり、これを許可いたしますので、ご了承をお願いいたします。

各分科会長の報告

○委員長（金杉佐久治）　各分科会に付託いたしました議案の審査結果は、お手元に配布のとおりであります。

配布漏れございませんか。

（「なし」の声あり）

○委員長（金杉佐久治）　配布漏れないものと認めます。

これより各分科会に付託いたしました議案審査の経過と結果について、分科会長の報告を求めます。

初めに、旧旭市決算審査分科会分科会長の報告を求めます。

明智忠直分科会長、前の方にお進み願ひまして報告をお願いします。

○旧旭市決算審査分科会長（明智忠直）　おはようございます。

旧旭市決算審査分科会分科会長の報告を申し上げます。

去る11月9日の決算審査特別委員会におきまして、本分科会に付託されました議案第1号 平成17年度旭市一般会計決算の認定について、議案第2号 平成17年度旭市国民健康保険事業特別会計決算の認定について、議案第3号 平成17年度旭市老人保健特別会計決算の認定について、議案第4号 平成17年度旭市下水道事業特別会計決算の認定について、議案第5号 平成17年度旭市農業集落排水事業特別会計決算の認定について、議案第6号 平成17年度旭市介護保険事業特別会計決算の認定について、議案第7号 平成17年度旭市水道事業会計決算の認定について、7議案について審査経過並びに結果を申し上げます。

11月14日の午前10時より、議案説明のため、合併前の旧旭市の執行部の出席を求め、旭市総合体育館サブアリーナにおいて本分科会を開催いたしました。それぞれの担当者から議案内容の説明を受けた後、質疑を尽くし、慎重に審査いたしました。

それでは、議案第1号の審査内容について、主な質疑3点について申し上げます。

初めに、コミュニティバスについて、3か月の運行収入が33万1,000円であったが、どの

くらいの利用者があって、1便平均の乗車人数がどのくらいだったのかとの質疑では、利用人数については4月から6月までで5,852人で、うち有料乗車人数が5,400人、1便あたり平均乗車人数としては10.7人であったとの答弁がありました。

次に、袋公園のこいのぼりの補修委託について、今後も継続させていく事業であると思うが、その提供されている数と今後不足すると思われるこいのぼりについて、その対策はあるのかとの質疑では、現在、桜まつりの開設期間中において80匹のこいのぼりを掲揚しているが、屋外でもあり、かなり傷みが激しい状況にある。当然ストックにも限りがあることから、去年は17名の方から寄贈していただいているが、今後は合併ということもあり、こいのぼりの寄贈について、もっと広くPRをしていきたいとの答弁がありました。

最後に、課外活動支援事業について、これはどんな形で年間を通して行ったのか、また合併後はどうなっているのかとの質疑では、現在のところ中学校だけに派遣しており、陸上部のほか8種目の運動部において社会人を派遣している、また、合併後については残りの3校に説明を行い、各学校から要請をいただいているところであるとの答弁がありました。

そのほか、道路新設改良費の執行内容や都市下水路の浄化施設等についての質疑があり、担当者から詳しく説明を受けました。

以上、主な質疑及び答弁内容について申し上げますが、そのほか質疑を尽くし、慎重審査の結果、別紙報告書のとおり、議案第1号、議案第3号、議案第7号は賛成多数、議案第2号、議案第4号、議案第5号、議案第6号については全員異議なく、それぞれ認定すべきものと決しました。

以上のとおり報告いたします。

平成17年11月18日、旧旭市決算審査分科会分科会長、明智忠直。

○委員長（金杉佐久治） 旧旭市決算審査分科会分科会長の報告は終わりました。

続いて、旧海上町決算審査分科会分科会長の報告を求めます。

在田榮治分科会長、前の方にお進み願ひまして、報告をお願いします。

○旧海上町決算審査分科会長（在田榮治） おはようございます。

旧海上町決算審査分科会分科会長の報告を申し上げます。

去る11月9日の決算審査特別委員会におきまして、本分科会に付託されました議案第8号 平成17年度海上町一般会計決算の認定について、議案第9号 平成17年度海上町国民健康保険特別会計決算の認定について、議案第10号 平成17年度海上町老人保健特別会計決算の認定について、議案第11号 平成17年度海上町介護保険特別会計決算の認定について、議案第

12号 平成17年度海上町水道事業会計決算の認定についての5議案について、審査経過並びに結果を申し上げます。

11月14日の午前10時より、議案説明のため、合併前の旧海上町執行部の出席を求め、旧海上町議場において本分科会を開催いたしました。それぞれの担当者から議案内容の説明を受けました後、質疑を尽くし、慎重審査いたしました。

それでは、議案第8号から議案第12号までの審査内容について、主な質疑3点について申し上げます。

初めに、議案第8号の歳入の国庫支出金及び県支出金について、予算現額と調定額に相当な差が生じているが、その理由は何かとの質疑では、予算の編成上、通年で計上しているため、3か月間では実施できない事業もあり、ずれが生じている。国・県に事業の申請を行い、交付決定がされなければ調定を起こさないの、そのような差が出ているとの答弁がありました。

次に、議案第9号の老人保健拠出金について、予算現額5,027万1,000円に対して、4月から6月の支出済み額が約2,400万円であった。これは3か月間に必要な予算であったのか、非常に大きい差であるので何か制度に変更があったのかとの質疑では、対象になる方が増えていないこともあるが、制度的に5年間の段階的な措置を平成19年までとることになっていることで、拠出金そのものが多少減っている状況にあるとの答弁がありました。

最後に、議案第12号の水道事業会計について、平成14年、15年と収益的収支では赤字が続けているが、今後水道料金の値上げはあるのか、あるとすればいつごろになるのかとの質疑では、現状を考えると、年々減っている高料金対策補助金と企業団での高度処理による受水費の値上がり等で、おおむね3年後くらいには料金改定をしなければ財政的に相当厳しくなると思われるとの答弁がありました。

以上、主な質疑及び答弁の内容について申し上げましたが、そのほか質疑を尽くし、慎重審査の結果、別紙報告書のとおり、議案第8号、議案第9号、議案第10号、議案第11号、議案第12号については、賛成多数でそれぞれ認定すべきものと決しました。

以上のとおり報告をいたします。

平成17年11月18日、旧海上町決算審査分科会分科会長、在田榮治。

○委員長（金杉佐久治） 旧海上町決算審査分科会分科会長の報告は終わりました。

続いて、旧飯岡町決算審査分科会分科会長の報告を求めます。

伊藤清昌分科会長、前の方にお進み願ひまして、ご報告を願ひます。

○旧飯岡町決算審査分科会長（伊藤清昌） おはようございます。

旧飯岡町決算審査分科会分科会長の報告を申し上げます。

去る11月9日の決算審査特別委員会におきまして、本分科会に付託されました議案第13号 平成17年度飯岡町一般会計決算の認定について、議案第14号 平成17年度飯岡町国民健康保険事業特別会計決算の認定について、議案第15号 平成17年度飯岡町老人保健特別会計決算の認定について、議案第16号 平成17年度飯岡町介護保険事業特別会計決算の認定について、議案第17号 平成17年度飯岡町国民宿舎事業会計決算の認定について、議案第18号 平成17年度飯岡町水道事業会計決算の認定についての6議案について、審査経過並びに結果を申し上げます。

11月15日の午前10時より、議案説明のため、合併前の旧飯岡町の執行部の出席を求め、飯岡支所2階会議室におきまして本分科会を開催いたしました。それぞれの担当者から議案内容の説明を受けた後、質疑を尽くし、慎重に審査をいたしました。

それでは、議案第13号の審査内容について、主な質疑3点について申し上げます。

初めに、税の収納率について、4月から6月までの3か月間ではあるがどのくらいであったのかとの質疑では、全納分と1期分を合わせると町民税が23.7%、固定資産税が62.75%、軽自動車税が80.87%であるとの答弁がありました。

次に、農林水産費の玉浦川整備事業について、改修状況はどうなっているのかとの質疑では、バイパス周辺地域の集中豪雨の雨水を玉浦川へ拡散する目的で、平成15年度から平成18年度までの4か年の継続事業であり、平成17年度で約50%が終了する予定であるとの答弁がありました。

最後に、町有土地売却収入について、どういう形で処理をしたのかとの質疑では、平成14年度から継続して進めてきており、16年度、17年度におきまして主に三川地区から下永井地区の海岸沿いの土地を借地として貸していた方を中心に、10名の方に1,983.57平米を売り払った。金額については場所により差がありますが、坪2万4,255円から3万9,270円となっているとの答弁がありました。

以上、主な質疑及び答弁内容について申し上げましたが、そのほか質疑を尽くし、慎重審査の結果、別紙報告書のとおり、議案第13号、議案第14号、議案第15号、議案第16号、議案第17号、議案第18号については全員異議なく、それぞれ認定すべきものと決しました。

以上のとおり報告いたします。

平成17年11月18日、旧飯岡町決算審査分科会分科会長、伊藤清昌。

以上です。

○委員長（金杉佐久治） 旧飯岡町決算審査分科会分科会長の報告は終わりました。

続いて、旧干潟町決算審査分科会分科会長の報告を求めます。

伊藤鐵分科会長、前の方にお進み願ひまして、報告をお願いします。

○旧干潟町決算審査分科会長（伊藤 鐵） 旧干潟町決算審査分科会分科会長の報告を申し上げます。

去る11月9日の決算審査特別委員会におきまして、本分科会に付託されました議案第19号 平成17年度干潟町一般会計決算の認定について、議案第20号 平成17年度干潟町国民健康保険特別会計決算の認定について、議案第21号 平成17年度干潟町老人保健特別会計決算の認定について、議案第22号 平成17年度干潟町介護保険特別会計決算の認定について、議案第23号 平成17年度干潟町水道事業会計決算の認定について、以上の5議案について、審査経過並びに結果を申し上げます。

11月15日の午前10時より、議案説明のため、合併前の旧干潟町の執行部の出席を求め、干潟支所3階会議室において本分科会を開催いたしました。

それでは、議案第19号の質疑について申し上げます。

地域福祉基金を6,600万円ほど取り崩ししているが、これはどういう内容で使われたのかとの質疑では、中央保育園の改築に対する助成であるとの答弁がありました。

なお、議案第20号から議案第23号までについては特に質疑はなく、慎重審査の結果、別紙報告書のとおり、議案第19号、議案第20号、議案第21号、議案第23号は賛成多数、議案第22号については全員異議なく、それぞれ認定すべきものと決しました。

以上のとおり報告いたします。

平成17年11月18日、旧干潟町決算審査分科会分科会長、伊藤鐵。

○委員長（金杉佐久治） 旧干潟町決算審査分科会分科会長の報告は終わりました。

続いて、旧旭中央病院組合決算審査分科会分科会長の報告を求めます。

林一哉分科会長、前の方にお進み願ひまして、報告をお願いします。

○旧旭中央病院組合決算審査分科会長（林 一哉） 旧旭中央病院組合決算審査分科会分科会長の報告を申し上げます。

去る11月9日の決算審査特別委員会におきまして、本分科会に付託されました議案第24号 平成17年度旭中央病院事業会計決算の認定について、議案第25号 平成17年度養護老人ホーム東総園事業会計決算の認定について、議案第26号 平成17年度特別養護老人ホーム東総園

事業会計決算の認定について、議案第27号 平成17年度ケアハウス東総園事業会計決算の認定についての4議案の審査経過並びに結果を申し上げます。

11月16日の午前10時より、議案説明のため、病院事務部長ほか関係職員の出席を求め、旭市総合体育館2階会議室において本分科会を開催いたしました。担当者から議案内容の説明を受けた後、質疑を尽くし、慎重に審査いたしました。

それでは、主な質疑について申し上げます。

議案第25号の財政調整基金について、決算年度末の現在高は合併後の旭中央病院事業会計として一本化された中で、これまでに積み立ててきた金額が今後の事業に担保されるのかとの質疑では、老人ホームの意向としては、大きな改修等があった時のための資金として希望しているとの答弁がありました。

以上、主な質疑及び答弁内容について申し上げましたが、そのほか質疑を尽くし、慎重審査の結果、別紙報告書のとおり、議案第24号、議案第25号、議案第26号、議案第27号については全員異議なく、それぞれ認定すべきものと決しました。

以上のとおり報告いたします。

平成17年11月18日、旧旭中央病院組合決算審査分科会分科会長、林一哉。

○委員長（金杉佐久治） 旧旭中央病院組合決算審査分科会分科会長の報告は終わりました。

続いて、旧東総塵芥処理組合決算審査分科会分科会長の報告を求めます。

加瀬義夫分科会長、前の方にお進み願ひまして、報告をお願いします。

○旧東総塵芥処理組合決算審査分科会長（加瀬義夫） 旧東総塵芥処理組合決算審査分科会分科会長の報告を申し上げます。

去る11月9日決算審査特別委員会におきまして、本分科会に付託されました議案第28号 平成17年度東総塵芥処理組合一般会計決算の認定についての1議案について、審査経過並びに結果を申し上げます。

11月16日の午後1時より、議案説明のため、環境課長ほか関係職員の出席を求め、旭市総合体育館2階会議室において本分科会を開催いたしました。担当者から議案内容の説明を受けた後、質疑を尽くし、慎重に審査いたしました。

それでは、議案第28号の質疑について申し上げます。

委託料の焼却灰エコセメント処理業務委託料及び焼却灰運搬業務委託料、また公課費の汚染負荷量賦課金について、単価などの算出の根拠はどのようになっているのかとの質疑では、焼却灰エコセメント処理業務委託料については、1トン当たり6万900円で処理量は80.34ト

ン、焼却灰運搬業務委託料については、1トン当たり6,300円で処理量は80.34トン、また汚染負荷量賦課金については、公害健康被害の補償等に関する法律に基づいて申告納付ということになっている。納付の内訳としては、現在分として3,884立方メートルノルマル、単価は125円60銭、過去分として、2,831立方メートルノルマル、単価は昭和57年から61年までの硫酸化物累積加算量ということで、80円14銭であるとの答弁がありました。

以上、主な質疑及び答弁内容について申し上げましたが、そのほか質疑を尽くし、慎重審査の結果、別紙報告書のとおり、議案第28号については全員異議なく認定すべきものと決しました。

以上のとおり報告いたします。

平成17年11月18日、旧東総塵芥処理組合決算審査分科会分科会長、加瀬義夫。

○委員長（金杉佐久治） 旧東総塵芥処理組合決算審査分科会分科会長の報告は終わりました。

続いて、旧旭市外三町消防組合決算審査分科会分科会長の報告を求めます。

羽田清太郎分科会長、前の方にお進み願ひまして、報告をお願いします。

○旧旭市外三町消防組合決算審査分科会長（羽田清太郎） 旧旭市外三町消防組合決算審査分科会分科会長の報告を申し上げます。

去る11月9日の決算審査特別委員会におきまして、本分科会に付託されました議案第29号平成17年度旭市外三町消防組合一般会計決算の認定についての審査経過並びに結果を申し上げます。

11月15日の午後1時より、議案説明のため、消防長ほか関係課長等の出席を求め、干潟支所3階会議室において分科会を開催いたしました。担当者から議案内容の説明を受けた後、慎重に審査いたしました。

それでは、議案第29号の質疑について申し上げます。

人件費について、不用額がかなりあるが予算を立てる時に想定したものと違った状況があったのかとの質疑では、消防組合に限らず、他の団体と同様に財政当局と協議しながら、四半期の人件費を計上するに際し4か月分を計上した関係であるとの答弁がありました。

そのほか特に質疑はなく、慎重審査の結果、別紙の報告書のとおり、議案第29号については全員異議なく認定すべきものと決しました。

以上のとおり報告いたします。

平成17年11月18日、旧旭市外三町消防組合決算審査分科会分科会長、羽田清太郎。

○委員長（金杉佐久治） 旧旭市外三町消防組合決算審査分科会分科会長の報告は終わりました。

た。

続いて、旧飯岡町・海上町学校給食組合決算審査分科会分科会長の報告を求めます。

佐久間茂樹分科会長、前の方にお進み願ひまして、報告をお願いいたします。

○旧飯岡町・海上町学校給食組合決算審査分科会長（佐久間茂樹） 旧飯岡町・海上町学校給食組合決算審査分科会分科会長の報告を申し上げます。

去る11月9日の決算審査特別委員会におきまして、本分科会に付託されました議案第30号平成17年度飯岡町・海上町学校給食組合一般会計決算の認定についての1議案について、審査経過並びに結果を申し上げます。

11月16日の午後3時より、議案説明のため、合併前の旧飯岡町・海上町学校給食組合所長ほか関係職員の出席を求め、旭市総合体育館2階会議室において本分科会を開催いたしました。

担当者から議案内容の説明を受けた後、慎重に審査をいたしました結果、特に質疑等はなく、別紙報告書のとおり、議案第30号については全員異議なく認定すべきものと決しました。

以上のとおり報告いたします。

平成17年11月18日、旧飯岡町・海上町学校給食組合決算審査分科会分科会長、佐久間茂樹。

○委員長（金杉佐久治） 旧飯岡町・海上町学校給食組合決算審査分科会分科会長の報告は終わりました。

以上で、付託議案に対する各分科会長の報告は終わりました。

各分科会長の報告に対する質疑

○委員長（金杉佐久治） ただいまの各分科会長の報告に対し、質疑に入ります。

質疑はありませんか。

松木委員。発言を許可します。

○委員（松木源太郎） ありがとうございます。

私は、議案第25号、議案第26号、議案第28号、議案第29号、この4議案に対して、各分科会での質疑について質疑をいたします。30号については予定しておりましたが、特に質疑はなかったということですので省きます。

議案第25号 平成17年度養護老人ホーム東総園事業会計決算の認定についてであります。

分科会長の報告の中でも、措置費によるところの財政調整基金の今後の取り扱いについてご報告がございました。この中で、新旭市の病院事業に繰り入れられて運用されるということとでございましたが、執行部のご答弁は、建設などの時にそれを使いたいということでありました。しかし、措置費が建設事業に使われるということは、企業会計における資本収支の事項に回るということでありまして、本来措置費が余剰ができて積み立てられた場合には、入所者のために収益収支で使うものだと思いますが、この点についての質疑がされましたか、お伺いしたいと思います。

議案第26号の平成17年度特別養護老人ホーム東総園事業会計決算の認定についてであります。

25号と同様に、介護保険料によって運営されておりますこの事業において、収益ができ、それが財政調整基金として積み立てられた場合に、今回旭市病院事業会計に繰り入れられ、この中で積立金等で保有されるわけですけれども、これについての運用についてのご質疑等がありましたら、お聞かせいただきたいと思います。

議案第28号 平成17年度東総塵芥処理組合一般会計決算の認定であります。

ごみ袋が1市3町の住民の方々に売られて、処理料を含み利用されてまいりました。先の本会議でも私、質疑申し上げましたが、ごみ袋は平成17年、本年6月30日でなくなってしまう、東総塵芥処理組合名のごみ袋でございました。塵芥組合の発注先の在庫を引き取って、半分ほどの単価で納入した事情があります。それは事業を行っている主体が東総塵芥処理組合から旭市に変わるという事情だったと思います。

そこでお聞きいたしますが、今回の決算を認定するに当たって、新旭市と目される自治体と、このごみ袋の使用期限などについての話がされたか、また東総塵芥処理組合のごみ袋が新旭市においても旭市クリーンセンターの中で使えるということについて、新旭市が発足した時に住民に徹底してPRするということが行われたか、この点についてどのような質疑がされたかお聞かせいただきたいと思います。

次に、議案第29号 平成17年度旭市外三町消防組合一般会計決算でございます。

新旭市の消防本部となるに当たって、非常備消防の事業も消防本部に移行するということとで人的な配置がされたのでありますが、非常備消防を従来の消防組合である消防本部が受け入れるにあたっての事務的な取り扱い、または2年後に控えている団塊の世代の大量の退職に伴うところの、従来まで事務組合において定数を増やしてきた、これが新旭市においてどのように守られるかということについての協議が、この決算の中で事業の中でされてきたか

ということについてご質疑があったか、お聞かせをいただきたいと思います。

以上、大きく4点でございます。よろしく願いいたします。

○委員長（金杉佐久治） ただいまの質疑に対し答弁を求めます。

最初に、林一哉分科会長、お願いします。

○旧旭中央病院組合決算審査分科会長（林 一哉） 25号、26号の点につきましては、分科会長の報告のとおりでございます。

以上です。

○委員長（金杉佐久治） 次に、加瀬義夫分科会長、答弁をお願いします。

○旧東総塵芥処理組合決算審査分科会長（加瀬義夫） ただいまの質疑のごみ袋について、議案第28号には直接関係がなく、質疑がございました。ただ要望として、これからのごみ行政について、ごみ袋の単価及びごみの収集方法等について1委員より要望がありまして、執行部は慎重に真摯になって検討するという回答でありました。

以上です。

○委員長（金杉佐久治） 次に、羽田清太郎分科会長、答弁をお願いします。

○旧旭市外三町消防組合決算審査分科会長（羽田清太郎） 本分科会では、そのような議論はいたしませんでしたので、ご了解願います。

○委員長（金杉佐久治） 他に質疑はございませんか。

（発言する人なし）

○委員長（金杉佐久治） 質疑なしと認めます。

議案の採決

○委員長（金杉佐久治） これより討論を省略して、各議案の採決をいたします。

議案第1号 平成17年度旭市一般会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

（賛成者起立）

○委員長（金杉佐久治） 賛成多数。

よって、議案第1号は認定することに決しました。

続いて、議案第2号 平成17年度旭市国民健康保険事業特別会計決算の認定について、認

定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 全員賛成。

よって、議案第2号は認定することに決しました。

続いて、議案第3号 平成17年度旭市老人保健特別会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 賛成多数。

よって、議案第3号は認定することに決しました。

続いて、議案第4号 平成17年度旭市下水道事業特別会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 全員賛成。

よって、議案第4号は認定することに決しました。

続いて、議案第5号 平成17年度旭市農業集落排水事業特別会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 全員賛成。

よって、議案第5号は認定することに決しました。

議案第6号 平成17年度旭市介護保険事業特別会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 全員賛成。

よって、議案第6号は認定することに決しました。

続いて、議案第7号 平成17年度旭市水道事業会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 賛成多数。

よって、議案第7号は認定することに決しました。

続いて、議案第8号 平成17年度海上町一般会計決算の認定について、認定することに賛

成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 賛成多数。

よって、議案第8号は認定することに決しました。

続いて、議案第9号 平成17年度海上町国民健康保険特別会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 賛成多数。

よって、議案第9号は認定することに決しました。

続いて、議案第10号 平成17年度海上町老人保健特別会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 賛成多数。

よって、議案第10号は認定することに決しました。

続いて、議案第11号 平成17年度海上町介護保険特別会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 賛成多数。

よって、議案第11号は認定することに決しました。

続いて、議案第12号 平成17年度海上町水道事業会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 賛成多数。

よって、議案第12号は認定することに決しました。

続いて、議案第13号 平成17年度飯岡町一般会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 全員賛成です。

よって、議案第13号は認定することに決しました。

続いて、議案第14号 平成17年度飯岡町国民健康保険事業特別会計決算の認定について、

認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 全員賛成。

よって、議案第14号は認定することに決しました。

続いて、議案第15号 平成17年度飯岡町老人保健特別会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 全員賛成。

よって、議案第15号は認定することに決しました。

続いて、議案第16号 平成17年度飯岡町介護保険事業特別会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 全員賛成。

よって、議案第16号は認定することに決しました。

続いて、議案第17号 平成17年度飯岡町国民宿舎事業会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 全員賛成。

よって、議案第17号は認定することに決しました。

続いて、議案第18号 平成17年度飯岡町水道事業会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 賛成多数。

よって、議案第18号は認定することに決しました。

続いて、議案第19号 平成17年度干潟町一般会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 賛成多数。

よって、議案第19号は認定することに決しました。

続いて、議案第20号 平成17年度干潟町国民健康保険特別会計決算の認定について、認定

することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 賛成多数。

よって、議案第20号は認定することに決しました。

続いて、議案第21号 平成17年度干潟町老人保健特別会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 賛成多数。

よって、議案第21号は認定することに決しました。

続いて、議案第22号 平成17年度干潟町介護保険特別会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 全員賛成。

よって、議案第22号は認定することに決しました。

続いて、議案第23号 平成17年度干潟町水道事業会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 賛成多数。

よって、議案第23号は認定することに決しました。

続いて、議案第24号 平成17年度旭中央病院事業会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 全員賛成。

よって、議案第24号は認定することに決しました。

続いて、議案第25号 平成17年度養護老人ホーム東総園事業会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 全員賛成。

よって、議案第25号は認定することに決しました。

続いて、議案第26号 平成17年度特別養護老人ホーム東総園事業会計決算の認定について、

認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 全員賛成。

よって、議案第26号は認定することに決しました。

続いて、議案第27号 平成17年度ケアハウス東総園事業会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 全員賛成。

よって、議案第27号は認定することに決しました。

続いて、議案第28号 平成17年度東総塵芥処理組合一般会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 全員賛成。

よって、議案第28号は認定することに決しました。

続いて、議案第29号 平成17年度旭市外三町消防組合一般会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 全員賛成。

よって、議案第29号は認定することに決しました。

続いて、議案第30号 平成17年度飯岡町・海上町学校給食組合一般会計決算の認定について、認定することに賛成の方の起立を求めます。

(賛成者起立)

○委員長（金杉佐久治） 全員賛成。

よって、議案第30号は認定することに決しました。

なお、委員長報告につきましては委員長に一任願いたいと思いますが、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長（金杉佐久治） 異議ないようですので、そのようにさせていただきます。

○委員長（金杉佐久治）　以上で本委員会に付託されました各議案の審査は終了いたしました。

これにて決算審査特別委員会を閉会いたします。

大変ご苦労さまでした。

閉会　午前１１時　２分

旭市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

旭市議会決算審査特別委員会委員長 金 杉 佐久治